

平成31年度「子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰」において、本県から次の学校、図書館、団体が被表彰者に決定しました。

郡山市立大成小学校

- 各教科の学習内容を深めるために学校図書館を有効活用している。
 - ・国語科の授業に関連した「お話会」の実施、図書資料の紹介
- 全校体制で組織的に読書活動を推進している。
 - ・読書週間における児童から児童への本の伝言板、多読賞の表彰、チャレンジカードの実施、卒業証書の授与など、児童の読書量を増やすための様々なイベントの実施
 - ・全校生の読書記録の累積（6年間継続）
 - ・学年に応じてブックトークを行うなど長期休業前の本の貸し出しへの支援の充実
- 図書委員会を中心に児童の主体的な読書活動を推進している。
 - ・読み聞かせ、おすすめの本の読書ゆうびん、朝の全校読書放送、本の紹介やポスター掲示

福島市立余目小学校

- 「授業の充実を図り、確かな学力の向上に努める」活動の一つとして教育課程に図書館教育を位置付け、言語活動・読書活動の充実を図るために全職員が協力して取り組んでいる。
 - ・探究型学習の礎となる図書館教育
- 図書館の環境整備を行っている。
 - ・保護者による図書館の環境整備や読み聞かせ、ブックトークなどの実施
 - ・学習の目的に合わせて3つの図書室を配備
- 読書の質・幅を広げるための活動が充実している。
 - ・推薦図書「あまるめの100冊」の選定、全校多読賞の表彰
- 新聞を活用した実践に取り組んでいる。

国見町立国見小学校

- 年間を通した組織的な指導や読書環境の整備を行っている。
 - ・全校一斉読書タイム（朝読書）、図書の紹介、全校読書週間、すきま読書、図書配架の工夫
- 地域ボランティアや保護者と連携した取組を推進している。
 - ・月1回の図書便りの発行、地域のボランティアによる読み聞かせ
 - ・毎月3回の家読（うちどく）の日の設定
 - ・年4回の「家読カード」の実施・提出
- 町図書館と連携した取組を推進している。
 - ・「子ども司書講座」を受けた児童が図書委員として、学んだことや身に付けたことを発揮
 - ・移動図書館の活用、学級文庫への借用

小野町図書館

- 「小野町図書・新聞に親しむ条例」を制定し、全町民を対象として先進的で充実した数多くの事業を展開している。
 - ・「ブックスタート」後に、一人読みにつなげる「どくしょスタート」事業の実施
 - ・宅配便による「来館者貸出サービス事業」や「読書マラソン」の実施
 - ・小中学生が通年で図書館の仕事を経験する「こども図書館員講座」の実施
 - ・図書館の蔵書を各小中学校に貸し出す「移動図書館事業」の実施
 - ・町内の小中学校の全クラスに学級文庫を配本する「朝の読書文庫サポート事業」の実施
 - ・小中学校を対象とした「読み聞かせ・ブックトーク」の実施
 - ・図書・新聞に関する展示・講座や「科学教室」の実施

読み聞かせの会おはなし「にゃーご」

○活動をスタートした福島市立南向台小学校だけでなく、福島市立青木小学校においても読み聞かせを行うなど、20年という長きにわたって子どもの読書への興味・関心を高める取組を推進している。

- ・読み聞かせの実施（南向台小学校で年間10回、青木小学校で年間5回）
- ・舞台装置や照明、効果音を工夫したペープサートなどのクリスマス企画の実施
- ・南向台小学校で実施しているコラボ給食において、当該書籍の読み聞かせを実施
- ・親子を対象とした読み聞かせや講話などPTA教養講座への協力
- ・講談社おはなし隊や南向台小学区青少年健全育成推進会への協力

表彰式は、平成31年4月23日（火）に独立行政法人国立青少年機構 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）で、「子ども読書の日」記念“子どもの読書活動推進フォーラム”において行われます。

受賞おめでとうございます。